

家庭にやすらぎ そして「笑い」を

暖かい春の訪れとともに、入学・進級・進学で子どもたちは、希望に胸をふくらませていることでしょう。

最近、刃物による殺傷事件など痛ましい事件が新聞やテレビをにぎわしていますが、未来ある子どもたちをそんなことに巻き込ませたくはありません。

子どもたち一人ひとりの「心」を理解しながら、やる気を大切に、一年間を健康で元氣よく過ごさせてあげたいものです。

◎家庭をやすらぎの場に

子どもたちは、この時期、「今年頑張るぞ」とか「〇〇はこうしよう」とか、意欲を持ちながら、また一方では、新しい環境の中で緊張し、子どもたちなりに悩みながら生活をしています。

学校では、必ずしも楽しいことばかりあるとは限りません。先生に叱られることもあるでしょう。友だちと喧嘩をすることもあるでしょう。そうして、帰ってきたばかりの子どもたちに向かって、「宿題は?」「勉強しなさい」では、子どもたちはたまりません。子どもたちはさらに疲れて、やる気を無くしてしまいます。

大人でもそうです。会社で一生懸命働いてきたお父さんやお母さ

んに向かって、もしも「家でも、もっと働きなさい」と誰かが言ったとしたらどうでしょうか。ますます疲れが出て、怒り出す人もいるでしょう。また、そのような雰囲気の家には帰りたくなくなるでしょう。

子どもたちは、学校であつたいろいろなことを誰かに聞いてもらいたくてしかたないものです。特に、つらかったこと・嫌だったことに對しては、よく話を聞き、励ましてあげることが大切です。小学



生以下の子どもであつたら、抱きしめてあげるなどのスキンシップができれば最高です。

それらのことにより、親子の信頼関係が強まり、子どもたちは、明日もまた頑張ろうという気持ちになつていきます。

信頼と愛情をもって子どもたちに接し、家庭が子どもにとつても、大人にとつてもやすらぎの場になるようにしたいものです。

◎もっと笑いを

家庭の中に「笑い」が多いことは、その家庭が健全である証拠で

す。「笑い」の中身は、ユーモア・ジョーク・冗談・だじやれなどですが、いずれにしても、心にゆとりがなければでこないものです。今まで日本人にとっては、まじめが非常に大切なことでした。「笑われる人間になるな」ということを厳しく言われてきたため人から笑われることに對してとても弱いと思います。

子どもたちもそうです。

何かをする→失敗する→笑われる→目立つたことはしない

というようになってしまふ場面もしばしば目にします。

今は、「笑われる人間になろう」というぐらいの元氣をつけることが大切ではないでしょうか。笑われたら、笑いをとつたぞ、うけたぞぐらいの気持ちを持つたほうが良いと思います。

笑いには、お互いに笑いあつて仲良くなれる笑いがあつて

笑顔のあいさつから始まつて、笑いによつて緊張感をやわらげ、心を開いて話ができ、友だちもできるのではないのでしょうか。

コミュニケーションということ注目されている今、子どもたちも、ユーモアセンスを家庭・学校など様々な場面で磨き、笑いを大切に、友だちをたくさんつくつてほしいと思います。

そして、一年間、意欲を持ち、楽しく元氣に過ごしてほしいものです。

伝言板

大月保健所

大月市大月町花咲16008-3

☎(22)7824

大月保健所で行っている 相談と検査

一般健康相談

毎週火曜日

午後1時～2時

乳幼児の発達相談

毎月第4水曜日

午後1時～2時

精神保健福祉相談(要予約)

毎月第2・第4金曜日 午後

精神障害者デイケア

毎週木曜日

午前10時～午後3時

水質検査(一般飲料水) および検便

毎月指定の月曜日

午前9時～11時

あらかじめ渡すそれぞれの専用容器に採取し、持参してください。

Eイズ検査

毎週火曜日 午前中

その他随時受け付けています。

痴呆の相談、難病相談、Eイズ相談、食生活・栄養相談、すこやか出生遺伝相談、食品衛生相談、薬物の相談、公害苦情相談、衛生害虫相談、動物相談、アイ・腎・骨随バンク、臓器提供の相談、看護婦など再就業相談

ご存じですか?

子どもにつかえる医療給付

★養育医療

出生体重が2000g以下の乳児、生活力が特に弱く病院で治療を必要とする乳児、に對して入院中に限り公費で医療が提供される制度です。

★育成医療

肢体、視覚、聴覚、平衡機能、音声・言語咀嚼機能、内臓のいずれかに疾患や障害があり放置すると将来障害が残ると認められる十八歳未満の児童に對して、必要な医療が公費で行われます。

★小児慢性特定疾患治療研究事業
悪性新生物、慢性腎疾患、ぜんそく、慢性心疾患、内分泌疾患、膠原病、糖尿病、先天性代謝異常、血友病など血液疾患、神経・筋疾患で長期に治療が必要な十八歳未満の児童に對して、公費で医療が行われます。(疾患によって、一カ月以上の入院のみ適応)

★長期療養中

の子どものさんの生活上の相談もお受けしています。

問合先

大月保健所 保健指導課

